

平成19年度第1回函館市戸井地域審議会議事録（要点）

1 日 時 平成19年8月8日（水）18時30分～20時25

2 場 所 函館市戸井支所 第3会議室

3 出席者

尾関 忠義 委員	宇美健次郎 委員	濱島 史子 委員
宇美 兼松 委員	山路 榮 委員	館山 澄子 委員
成田 博満 委員	植野 範子 委員	木村 信 委員
佐藤 孝昌 委員	尾本 美恵 委員	菊地真由美 委員
佐々木竜矢 委員		

事務局

戸井支所長 伊藤 修
戸井支所地域振興課長 佐藤 博史
戸井支所地域振興課主査 工藤 泰之
戸井支所地域振興課主査 井戸 浩嗣
戸井支所地域振興課主任 小川 貴宏
戸井支所住民サービス課長 林 秋男
戸井支所保健福祉課長 五十嵐陽子
戸井支所産業課長 久保田博司
戸井支所建設課長 岩船 秋男
戸井教育事務所長 山下 勝
企画部地域振興室長 佐藤 洋一
企画部地域振興室課長 佐藤 直孝
企画部地域振興室主査 進藤 昭彦
企画部地域振興室主事 小玉 亮

4 その他 傍聴者 なし ・ 報道機関 函館新聞社

5 議 事

佐藤課長

本日は、ご多用のところ、ご出席を頂き、誠にありがとうございます。
ます。

定刻になりましたので、ただいまから平成19年度第1回函館市
戸井地域審議会を開催いたします。

本日の会議は、地域審議会の設置に関する規程第8条第5項の定
めにより、公開としております。

また、傍聴人数におきましては、会場の都合もあり、20名とし
ておりますので、この点もご了解願います。

傍聴人の方におかれましては、遵守事項に従い静粛に傍聴くださ
いますよう協力方、よろしくお願いいたします。

会議に入ります前に、ここで6月1日付けで新たに、委員となら
れました方をご紹介します。

5月31日付けで退任されました、藤本委員に代わり6月1日付
けで、新しく町会連合会から推薦いただいた宇美委員でございます。

(宇美委員挨拶)

宇美委員には今後ともよろしくお願いいたします。

続きまして、平成19年度に支所の組織機構の見直しにより、支
所長が部長職となり、新たに配置されており、教育事務所長も課長
職と組織の改編がなされており、副支所長ともに廃止となっております。

それで4月1日付けで戸井支所長になられました伊藤でございます。

(伊藤支所長挨拶)

続きまして、5月1日付けで本庁から異動できました保健福祉課
長の五十嵐でございます。

(五十嵐課長挨拶)

事務局の職員についても変更がありましたので、ご紹介します。

担当主査の工藤でございます。

(工藤主査挨拶)

佐藤課長	<p>平成19年度から支所間の人事異動交流が行われまして、工藤主査の前職は南茅部教育事務所でございます。</p> <p>それから、担当の小川です。</p> <p>(小川主任挨拶)</p> <p>今後とも、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは会議開催にあたり、尾関会長からご挨拶申し上げます。</p> <p>(会長挨拶)</p>
尾関会長	<p>皆さん、こんばんは。</p> <p>本日は平成19年度第1回函館市戸井地域審議会の開催にあたり、皆様におかれましては、コンブ漁等で何かとお忙しい中、お集まりをいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>なお、本日の議題は、ご案内のとおり、諸般の報告、平成18年度事業の実績・平成19年度事業計画ならびに地域振興全般に関する意見交換が、主な内容となりますので、皆様の活発なご意見を頂き、進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、本庁から地域振興室、佐藤室長をはじめ担当の方々や支所の担当課長の出席を頂いておりますので、説明やアドバイスを頂くこともありますので、よろしくお願い致します。</p> <p>以上、簡単ではありますが、開会にあたってのご挨拶とします。</p>
佐藤課長	<p>会長、どうもありがとうございました。</p> <p>次に、伊藤支所長からご挨拶を頂きます。</p> <p>(支所長挨拶)</p>
伊藤支所長	<p>委員の皆様、こんばんは。</p> <p>平成19年度第1回函館市戸井地域審議会の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>皆様におかれましては、コンブ採取等で、なにかとお忙しい中、ご出席をいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>また、日頃から地域振興を始め、行政全般にご協力をいただき、心から感謝申し上げます。</p>

	<p>平成16年12月の市町村合併におきまして、設置されました地域審議会ではありますが、昨年12月に委員の任期満了を迎え、新たな委員構成をもつて地域課題に取り組まれているものと理解しております。</p> <p>市町村合併と同時に農林水産部に配属となり、今年、4月の人事異動で戸井支所勤務となりました、私にとっては初めての経験となる地域審議会でございますので、皆様方のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>本審議会の役割につきましては、地域の振興発展を図るうえで、地域の声を行政に届ける重要な位置づけにあるものと、認識しております。</p> <p>委員の皆様からの貴重なご意見・ご提言を地域振興施策に反映させて参りたいと思っておりますので、活発な議論をお願い申し上げ、開会にあたっての、ご挨拶とさせていただきます。</p>
佐藤課長	<p>伊藤支所長ありがとうございました。</p> <p>なお、本日は、本庁の地域振興室からも佐藤室長他、担当の職員の方にも出席を頂いておりますので、紹介申し上げます。</p>
本庁佐藤室長	<p>皆様、おばんでございます。</p> <p>地域振興室長の佐藤でございます。</p> <p>私はこの4月に室長になりまして、その前は同室の課長でしたので、たびたび地域審議会にきてますので、地域の実情もわかっていますが、今回また、新たに頑張っていくつもりですので、よろしくお願い致します。</p> <p>委員の皆様におかれましては、地域の代表として地域の声を市政に反映させたり、地域の課題などの相談役として、ご活躍をされています。</p> <p>今後とも戸井地域のため、函館全体のため、ご支援ご協力をお願い致します。</p>
佐藤課長	<p>それでは、これより会議に入りますが、進行につきましては、地域審議会の設置に関する規程第8条第2項の定めにより、会長が議</p>

尾関会長	<p>長を務めることになってございますので、以後、尾関会長が議長で進めて参りますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、会議を始めます。</p> <p>本日は、古田委員と吉田委員が所用のため、欠席をしておりますので、出席委員は13名であります。</p> <p>地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の、過半数以上の出席要件を満たしておりますので、直ちに会議を始めます。</p> <p>本日は、お配りの会議次第に沿い、進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>早速、議事に入りますが、まず始めに報告事項が3点程、用意されているようですので、事務局から報告を求めます。</p> <p>まず1点目「前回の意見等の集約結果と取組み状況について」の説明を求めます。</p>
工藤主査 尾関会長	<p>〔別紙資料1により説明する。〕</p> <p>説明が終わりました。</p> <p>これより質疑またはご意見等を頂きたいと思います。</p> <p>何かございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（無しとの声）</p> <p>他に意見がないようですので、次に報告事項の2点目「平成18年度事業の実績報告について」説明を求めます。</p>
工藤主査 尾関会長	<p>〔別紙資料2により説明する。〕</p> <p>説明が終わりました。</p> <p>これより質疑またはご意見等を頂きたいと思います。</p> <p>何かございませんか。</p>
木村委員 佐藤課長	<p>農林業の振興ですが、どのようなことをやっているのですか。</p> <p>2ページの(3)農林業の振興の市有林等の整備ということで、予算額410万4千円で決算額が140万円となっており、内容は林道の整備となっています。</p>
木村委員	<p>実際にどこの地区を整備したのか。</p>

久保田課長	<p>今まで町が整備してきました町有林，今は市有林ですが，この下刈り，除間伐などの手入れが主な事業です。</p>
木村委員	<p>今年はどここの地区のどこをやったのか。</p>
久保田課長	<p>18年度は瀬田来と原木地区です。</p>
尾関会長	<p>ほかにございませんか</p>
	<p>(無しとの声)</p>
	<p>ないようですので，次に報告事項の3点目。</p>
	<p>「平成19年度事業について」説明を求めます。</p>
工藤主査	<p>[別紙資料3により説明する。]</p>
佐藤課長	<p>この資料につきましては，3月の地域審議会の時に，当初予算の確定した部分の説明でしたが，当初予算は市長選挙もありまして，骨格予算となっておりましたので，6月の定例会において政策予算が出ており，その際に赤字で書かれております部分が，戸井地域分として補正追加になったものです。</p>
尾関会長	<p>説明が終わりました。</p>
	<p>これより質疑またはご意見等を頂きたいと思います。</p>
山路委員	<p>公営住宅の関係ですが，昨年の実績額は1棟4戸で7,700万円かかっているのに，今年は1,400万円なのは，調査費くらいの金額なのか。</p>
岩船課長	<p>小安西団地の公営住宅の件ですが，市長選挙がありまして，その関係上，1棟4戸を建設するのは，日程的に無理な面がありまして，19年度におきましては，実施設計および基礎部分の着手になっております。</p>
尾関会長	<p>他にございませんか</p>
	<p>ないようですので，ただいま報告のあった3点については，報告済みとします。</p>
	<p>次に「議題の4番目 地域振興全般に関する意見交換について」を議題といたします。</p>
	<p>ここでは皆様から，何か普段から感じておられる事，あるいは平成19年度に向けた地域振興に関する意見等をいただければと思い</p>

尾関会長 山路委員	ます。 ご意見ございませんか。 新しい市長が誕生されまして、第1回目の定例会がありました、それに7月の広報の中で、合併した東部地域については、地区制度の創設を検討するとあるし、今回の議会でも、吉田議員もそのことについて、ふれています。
伊藤支所長	それから、6月19日に職員に対して、マニフェスト説明会で地区制度について具体的な説明があったと聞いている。 その中身が審議会の皆様もわからないと思いますが、議員と市長の中では、旧4町村を2地区にすると考えているようです。 支所は特別職クラスの支所長を配置するとありますが、伊藤支所長は職員への説明会に参加しましたか。
山路委員	説明会の以前に部長会議があり、マニフェストの説明を受けている。
山路委員	できる範囲で説明してほしいのですが、4支所が2支所になるけども、残りの2支所は出張所になるのか、廃止になるのか、教えてほしい。
伊藤支所長	具体的に、どこの支所をどうするというのではなく、現在の4支所体制を維持していくことが、産業構造の違う4地域にとって、真の地域振興に繋がらないとの考えから、特別職を配置した「地区制度」の導入により、振興発展を図りたいとのことであり、そのための調査・研究を指示していくとのことであります。
山路委員	議会が終わってから、日も浅いし、その後何もなければいいけど、振興室長に聞きたいのですが、議会後、市長から検討課題がありましたか。
本庁佐藤室長	この機会ですので、6月議会での吉田議員の一般質問に対して、どのような答弁されたか、報告いたします。 吉田議員の質問の中で、2点ありまして、合併時の合意をどう考えているのかと、現状の支所体制を維持していくことを踏まえて、質問されました。

その質問に市長は、「4支所の組織機構につきましては、合併協議会におきまして、各役場は支所として、住民サービスの低下を招かないよう、配慮すると決めてございますので、当然、尊重していかなければならない。」と答弁され、また、マニフェストに掲げた地区制度につきましては、具体的な話はまったく、ございません。

ただ、昭和の大合併での農産漁村部と大都市が合併した場合には中心部は栄えて、周りの小さな地域は寂れているという事例も数多く聞いています。

今回の4町村の合併については、そのようにならないために、地域の特性を生かして、自立していけるような、体制を考えるべきではないか。

北海道町村会でも検討されている、連合自治体的な運営とか、公益的な自治体運営などのかたちが、将来的には必要になってくるのではないか。

そのような観点から地区制度の創設について、マニフェストに載せた。

将来的な4支所のあり方につきましては、当然、審議会や地域の人々の声を聞きながら、慎重に検討していくという答弁をされています。

現時点では、将来的にどのような体制にすべきなのか、私どもも勉強しなければならない状況です。

どんな勉強をするのかと、言われれば、道内外の合併新法によって、17年4月以降に、自治組織を作ってやっている合併地域もあるので、それらがいいのか、悪いのか、メリット、デメリット含めて、調査していく段階ですので、今時点では、何もありませんので、ご理解願います。

山路委員

地域にとっては、重大な問題だと思うし、市議会だよりも、これから出るけども、広報の中には市長の市政方針として、2行しか書いてないので、住民も理解できないだろうと思うので、もうすこし理解できるように、早く住民に周知する必要があると思う。

<p>尾関会長</p>	<p>支所長にも，これから支所長会議でやるのか，市役所内部で検討するのか，どこでやるのか，わかりませんが，情報を早めに流してほしい。</p> <p>でなければ，進んでしまってからでは，具体的になってしまっからでは，地域審議会としても重要な課題だと思う。</p> <p>戸井支所も無くなって，出張所で2・3人置くのか，わからないがそれではもう，合併時の協議に助役として参加して，まだ，3年しか経ってないのに，市長がなんで，そうゆうことを言うのか，独裁者でないのかと議会で言われていたが，市長はそう言う方向で検討する。と言う答弁でしたが，地区制度が出てきていることを住民も意識していかなければならないと思う。</p> <p>こうゆう事については，審議会としても，4つの地区とも話し合いを進めていかなければならないと思うし，計画が進み始めると，お役所は法律でこうなっているから，こうなんですと言う縦割りて`決まってしまうているが，もう一つ脇から見ると，それ，おかしんでないのと言うことが，よくあるので，情報伝達は同時進行みたいな形で，たとえば，反対する，反対しないというようなことでなくて，こうしてもらいたいという陳情する時に，陳情として通るところと，時期と，陳情するけど，これ陳情になるのかなと，もう決まってしまうているのを言っても，ただの反対になるのかなという，時間的なバランスの取り方が，あるはずなので，同時進行で情報を流してもらわないと，この時点で陳情しておかないと，駄目になってしまうことがあると，思います。</p> <p>この点について，事務局にお願いしておきます。</p> <p>それで今日恵山で先に，やりましたよね，そのような話は出ましたか。</p>
<p>本庁佐藤室長 尾関会長</p>	<p>恵山地域では出ませんでした，椴法華地域では1件出ました。</p> <p>話題に上らない所もありますので，審議会長として，そうゆうようなことも，こうゆうこともあるので，どうすると言うような話し合いをする必要もあると思います。</p>

山路委員	<p>だから、まだそういう段階なんだから、動きのある時に、情報を早く流してもらって、我々にも考える場を諮ってもらいたい。</p>
本庁佐藤室長	<p>先ほども、申し上げましたとおり、この件に関しては、地域に取りまして、重要な問題だと思っておりますので、今後の取扱いに關しましては、地域の皆様の意見も十分、聞きながら、進めなければならぬことと考えています。</p> <p>ただ、この件に關しましては、まだ、時間がかかるかなと思っております。</p> <p>機会を捉えながら、会長さんともご相談したい。</p> <p>そういうことになりましたら、相談することになりますが、現時点では何もありませんので、ご理解願います。</p>
尾関会長	<p>この件については、これで終わりたいと思います。</p> <p>次に何かございませんか。</p>
植野委員	<p>毎年、盆おどりをやりましたよね、今年やらないと聞いたんですが、今年はやらないのか、今年からずっとやらないのか、聞きたいんですけども、教えて下さい。</p>
林課長	<p>この事業につきましては、町会連合会の事業でして、今年度の事業計画作成の時、議論になりまして、財源が町会から1万円の負担で、行っていたことと、当日の人員確保等により、今年度については中止で、今後につきましては、盆踊りがいいのか、新たな事業がいいのか、検討していくことになっています。</p>
尾関会長 宇美委員	<p>宇美委員、当事者としてどうですか。</p> <p>林課長さんからの説明がありましたとおりでございます。</p> <p>この前までは戸井町から助成を受けておらず、各町内会で持ち寄って、あの盆踊りを始めました。</p> <p>ただ、合併の翌年に30万円助成いただき、抽選会などができました。</p>
植野委員	<p>今年はやらないから、予算が30万円付かなかったのですか、今年についてはいせんよね。</p>
林課長	<p>盆踊りについての補助金の考え方については、18年度につ</p>

	<p>いても、ふるさと祭りの補助金30万円の中で、盆踊りについては、一切もらっていません。</p> <p>ふるさと祭りの事業の括りの中で、お魚感謝ディに使われており、連合会長が言われたとおり、各町会から特別負担金を徴収して、実施していたのが実情でありますので、ご理解願います。</p> <p>ですから19年度においても、市には予算要求もしていません。</p>
<p>尾関会長 林課長</p>	<p>課長、来年はやりたいと言えば、やれるのかい。</p> <p>これにつきましては、町会連合会の事業ですので、私の立場からは、回答できません。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>宇美さん、町会連合会で企画立てて、やった方がいいみたいですね。</p>
<p>宇美委員</p>	<p>そうなると思います。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>他にございませんか。</p>
<p>成田委員</p>	<p>まず2点、1点目は山下さんに聞きたいんですけども、市内では小中学校の統合問題が出ており、戸井でも何年か前にはあり、近い将来にはあると思いますが、近いうちにやるのですか。</p>
<p>山下所長</p>	<p>私の知る範囲内では、戸井だけではなく、生徒数が少なくなってきており、教育委員会でも、議論をしなければならない状況になっている。</p> <p>戸井地域に限ったの指示は、まだありません。</p>
<p>成田委員</p>	<p>もう1点は、人に危害を加える昆虫の撤去費用については、個人負担なのですか。</p> <p>蜂なんですけども。</p>
<p>久保田課長</p>	<p>今の質問ですけども、市は自分の敷地内にあるもの、個人所有の物に蜂の巣ができた場合は、所有者の負担になります。</p> <p>ただ、市が撤去するものは、公共施設（学校、地域会館）などです。</p>
<p>成田委員</p>	<p>所有者が関係ないから、取らないでにおいて、刺されて死んだ場合には、所有者が撤去しないので、所有者の責任なのだろうか。</p>
<p>久保田課長</p>	<p>基本的には、所有者の責任になると思います。</p>

成田委員	なぜ、この話をしたのかは、釜谷の墓に行く途中に、私の土地があり、そこにスズメバチの巣があり、13日の墓参りにはたくさんの方が通るので、襲われたら困るので、聞いてみました。
宇美委員	今の関係で、蜂に注意という看板を立てても、所有者の責任になりますか。
久保田課長	当然、人家からも離れているので、そこを通る人が注意しなければならぬと思います。
成田委員	お盆までに撤去してほしい、お金は自分で払う。
久保田課長	住民サービス課と協議し、成田さんに連絡します。
尾関会長	まだ、他に発言される方はおりませんか。
館山委員	選挙のことなんですが、市になりまして当日、指定された投票所以外でも、投票できますか。
佐藤課長	当日は指定された投票所のみでしか、投票できない。 当日、仕事などがある場合、期日前投票で本庁および6支所で出来ます。
館山委員	そのことがはっきり判らないで、投票できない人がいるので、情報をもっと、流してほしい。
尾関会長	他に何かございませんか (無しとの声)
尾関会長	それでは、(5)その他の方に入っていきたいと思います。 事務局お願いします。
佐藤課長	事前に皆様に「函館市戸井地域審議会の皆様へ」を資料としてお配りしましたが、実は8月6日に郵便で戸井支所に配達になりました。 宛名は「戸井地域審議会事務局様」と匿名で配達されたものでございまして、この取扱いについては会長と協議しまして、今日審議会の委員の皆様にお伝えしましたけども、内容は「地域審議会の皆さんで、相談してみてください」と書いてまして、2点程が書かれております。 山下教育事務所長の方から説明いたします。

山下所長

それでは、函館市教育委員会の見解を申し上げます。

まず、1点目の今年4月から戸井高校に入学した、恵山および榎法華地区の生徒の通学のために、スクールバスを運行している件でございます。

まず、前段に恵山高校が今年度から生徒募集を停止した経過からご説明いたします。

恵山高校における生徒の募集停止につきましては、北海道教育委員会が示した「公立高等学校配置の基本方針」により、平成18年度の入学者が戸井高校11名、恵山高校14名と、ともに20名を割り、平成19年度以降も増加の見通しが立たず、両校とも統廃合の対象となることから、旧3町地区において地域の高校を存続させたいとの思いもあり、関係地区の協議により、戸井高校を存続させ、やむなく恵山高校を廃校にするという結論に至ったところであります。

したがいまして、従来恵山高校に進学していた恵山、榎法華地域において、新たに戸井高校に通学する生徒につきましては、恵山高校廃校の条件として、通学バスによる通学を認めたものでありまして、これを他地区の生徒に対象とすることはできないものと考えております。

次に2点目の戸井高校への給食の提供の廃止についてであります。

道立ではありますが戸井高校への給食の提供は、戸井高校が旧戸井町にあって入学者が年々減少することに歯止めを掛けるための1つの方策として、平成13年度から実施しております。

合併前の協議において、旧函館市、旧南茅部町および旧恵山町において給食を提供している公立高校は1校もありませんでした。

しかし、旧戸井町の独自政策であり、合併後直ちに廃止することにはならないとの協議結果から、当分の間、継続することになっております。

また給食事業においても、旧函館市と旧3町村地区の調理施設の形態をはじめ年間給食回数、給食費、給食物資の調達方法などが異

	<p>なっており、段階的に5年後に旧函館市に統一することとなっております。</p> <p>従いまして、戸井高校への給食の廃止の時期については、給食事業の統一時期および旧3町村地区の給食共同調理場の統廃合計画によって、戸井学校給食共同調理場が廃止となる時期が目安になると考えております。</p> <p>戸井高校への給食の廃止は、前段の戸井高校のスクールバス運行とは別の問題であり、合併前の協議によって、合併後5年以内に廃止することになっているものであります。</p>
尾関会長	<p>と申すことでもあります、この件につきましては、ここでは希望意見は出せるが、結論は出せるものではないと思います。</p> <p>でも、相談してくださいと言う希望で出てきたものですので、どうするのが望ましいと言う点まではいいと考えます。</p> <p>皆様のご意見を伺いたいと考えます。</p> <p>それから答えを頂きたいと書いていたかな。</p>
佐藤課長	<p>匿名なので答えは出せませんが、地域審議会の会議録は戸井支所ホームページで公開になっておりますので、見ていただきたいと思っております。</p>
尾関会長	<p>まず、バス通学については、教育委員会の説明で判りますが、「函館市内から来ている人もいますので、差別でないか」どうでしょうかね、表面だけとれば差別だし、理由を聞くと事情でそうなると思えますよね。</p>
佐藤委員	<p>1年生が三年間ということですか。</p>
尾関会長	<p>ずっとなんです。</p>
成田委員	<p>そうするなら、「地区に高校が1つ残るよ」ということなんです。</p>
	<p>恵山高校がなくなる時の入学する前に函館市内に情報は提供されたんですか。</p> <p>恵山高校を廃止すれば、スクールバスを出しますよということを入学前に広告なんかを出したの。</p>

山下所長	<p>全市的には広告は出しませんが，該当となる恵山，椴法華中学校への入学説明会では，説明している。</p> <p>地区に限定して，説明している。</p>
尾関会長 成田委員	<p>学校の説明会ですよね。</p> <p>今，高校の生徒の中で問題になっている。</p> <p>戸井地域や函館市内はお金がかかるが，向こうは無料なのは，なんでと聞かれるが，私は答えられない。</p>
尾関会長	<p>当事者としての話だと思いますが，子供たちにも認知してもらわないと困ると言う問題ですよね。</p> <p>一方には説明してるが，こちらには説明してないことによって，そういう問題が起きてきた。</p>
山路委員	<p>成田さんから言われたように，生徒の間に差別ではないかと話題になることは，何か理解の得られることをしなければならないのではないですか。</p>
尾関会長	<p>差別でないか，おかしいのでないかと言ってるうちはいいが，もう少しエスカレートしたら，えらい問題になってくるんでないか。</p> <p>教育事務所では，聞いていますか。</p>
山下所長	<p>噂では，聞いています。</p> <p>正式には，教育事務所に親から電話があるとか，学校に相談受けたということは，ありません。</p>
尾関会長	<p>どうしたらいいかと言う検討を教育事務所でしてもらおう。</p> <p>お役所は苦情がこないと，動かないんですよね。</p> <p>まだ，3ヶ月位しかたってないのに，子供たちの中に話が出てきているのは，子供たちにはいいことではないな。</p> <p>私たちは答えを出せる問題ではないなあ。</p> <p>芽を摘むという意味では，早く表に出してしまったほうが良いような気がします。</p>
成田委員	<p>本来，高校は金が係ると思って，最小限で抑えようとして親が上げているものだから，それを学校が廃校となるから，援助を図ると言うのは，どうなのかな。</p>

館山委員	<p>義務教育なら許されるけどさ，小中だけは国で援助することは許されるけど，高校は必ずしも絶対上がらなければならないものかと考えた場合は，そこまでやっていいのかなと思います。</p> <p>恵山高校の時だって，日浦から行く人はお金を払ってましたよ。</p> <p>椴法華から来る人も，バス賃払っていましたが，戸井へ来るようになってきたら，ただになるのは，矛盾してるよね。</p>
尾関会長	<p>まあ，1つを残すための苦渋の策だったけども，条件をどちらが先に付けたかは，解らないけれども，結果，こうなってしまったと言うことですから。</p>
館山委員	<p>私も戸井高校で評議委員やったことがありますけども，生徒数が少なくなったのも，はっきりしており，「来年からも，戸井の高校に来てもらえる人はいますよね」という話は何回も出たことがあります。</p> <p>だけど，バスを無料でという話が出なかったです。</p>
成田委員	<p>20名の定数以下が2年間続けば，高校が廃校になるから，両校を無くするのもいやだし，どちらかと言えば，戸井高校は平成8年に出来て新しいので，こちらに考えた。</p> <p>経済面で地元上げたい親もいるので，それを尊重すれば，20名の定数確保しなければならないと思う。</p>
木村委員	<p>地元のバス賃払う方には，説明なかったの。</p>
成田委員	<p>なにもなかったです。</p>
尾関会長	<p>戸井地域の人たちには，協議もなかった。</p>
尾関会長	<p>第1点目はどうなるか，わからないが，大方の委員の意見は不公平であるという結論でいいですよ。</p> <p>第1点目については，こんなところでいいですかね。</p> <p>さて，2点目の給食の件ですけども，投書によると「廃止に反対で継続してほしい」となっています。</p> <p>建前からいうと，駄目なんですけれども，来年から駄目なんですよ。</p>

山下所長	<p>さきほど、いいましたとおり、「給食費等が違うので、5年を目途に函館市に統一する」という目安が5年後とあります。</p> <p>もう1つの目安は共同調理場も古く、共同で1つにと構想もあり、そうなれば戸井の共同調理場も廃止となり、その時期が早いか、遅いかは、はっきりしませんが、その2つが廃止の目安となっています。</p>
成田委員	<p>スクールバスを無料で出すくらいの函館市なら、70人位の給食なら、今までどおりやったらいいと思う。</p>
山下所長	<p>匿名の方のご意見は、2つのことを一緒に戸井高校の問題として考えていますが、給食の問題は合併前協議において決定しているものです。</p> <p>また、スクールバスについては今年から実施されたことで、時差があるので、時差ごとに説明したんですが、投書した人の言うとおりに戸井高校全体を考えるかという問題については、地域的な問題かと思えます。</p>
館山委員	<p>家の娘も戸井高校に行っていた時は、給食はなくて、恵山の食堂が入って販売してましたが、値段は安かったが量が全然足りなくて、だんだん買わなくなり、弁当を持って行くようになりました。</p> <p>給食が出るようになってから、生徒は「こんな学校ないよね」と凄く喜んでましたし、両親も喜んでいました。</p>
尾関会長	<p>私は給食反対論者なんです。</p> <p>「どうして給食やったの」「食べるものがなかったから栄養不良を補うために給食をやった」「したら、これだけ食べるものがある時代なので、給食を止めたらいいんでないか」といったら、逆に今は栄養不良がある。</p> <p>物が有りすぎて、だから必要なんです。</p> <p>したら、親はどうやって子供を育てるの、昼の弁当作らなくていい、朝飯は食べないし、晩飯食べらせて、着る物は制服がある、親は何を心配すればいいのと考えました。</p> <p>でも、栄養の面からは仕方ないと考えました。</p>

成田委員	<p>昔は、みんな漁業者でみんな同じことをして、晩も同じような時間に食べてたから「忙しいからご飯作って持って行きなさい」という教育面では凄かったが、今の親はみんな仕事もバラバラで、仕事をやらないと食べていけなくなったのか、夜働く親は給食があった方がいいし、浜もまた昔のように、みんなが漁師でない、自分家だけが漁師だったら、忙しいし、やっぱり給食があった方がいい。</p>
尾関会長	<p>合併時に5年後を目途に廃止するという事だから、委員の総意としては、それも認めるけど、別にやめることもないんでないのという意見でいいですかね。</p> <p>只今の2点につきましては、委員会との意見交換に反映して下さい。</p>
尾関会長	<p>他に意見はございませんか。</p> <p>事務局の方から、ありますか。</p>
佐藤課長	<p>もう1点ですね、平成19年度各会計予算総括表を配布してあります。</p> <p>3月の審議会の時の配布しているものは、当初予算を示したものでございまして、今回は6月の補正を追加したものでございまして、後でご覧下さい。</p>
尾関会長	<p>他に何かありませんか。</p>
成田委員	<p>この頃、コンブ干場などにウニのカラがかなりあるので、産業課で調べてもらえないか。</p>
久保田課長	<p>この話題については、先般も何処かの地域で被害があり、密猟者は鳥であったと新聞に載っていました。</p> <p>そのことも踏まえて、漁協とも協議しながら、外敵の被害を含めて組合と協議したいと思います。</p>
尾関会長	<p>他にございませんか</p> <p>もし、なければ本日の日程を終わりたいと思います。</p> <p>つきましては、次回開催は10月を予定していますが、日程、議題内容については、正副会長に一任願います。</p> <p>(異議無しとの声)</p>

尾関会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>これを持ちまして、本日の会議を終了します。</p> <p>大変ご苦労さまでした。</p>
佐藤課長	<p>皆様どうもありがとうございました。</p> <p>次回については会長からもお話がありましたとおり、10月を予定しておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>ごくろうさまでした。</p>